3　退職等年金給付準備業務経理

貸借対照表の要旨

（平成26年３月31日現在）　（単位：百万円）

借方		金額	貸方		金額
			流動負債		0
			未払金	0	
			固定負債		16
			長期借入金	16	
			欠損金		△ 16
			欠損金	△ 16	
資産合計		0	負債・純資産合計		0

損益計算書の要旨

（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）　（単位：百万円）

損失		金額	利益		金額
経常費用		16	当期損失金		16
事業費用	16				
事業外費用	0				
合計		16	合計		16

㈱　当期損失金16百万円は、国家公務員共済組合法施行規則（昭和33年大蔵省令第54号）第84条の規定により、繰越欠損金として整理する。

重要な会計方針等

その他財務諸表作成のための重要な事項

消費税の会計処理方法

税込方式によっている。

4　保健経理

貸借対照表の要旨

（平成26年３月31日現在）　（単位：百万円）

借方		金額	貸方		金額
流動資産		3,242	流動負債		3,212
現金・預金	3,146		未払金	541	
その他	95		受託債権回収預り金	2,671	
			その他	0	
			固定負債		4
			引当金	4	
			基本金		0
			基本金	0	
			剰余金		25
			利益剰余金	25	
資産合計		3,242	負債・純資産合計		3,242

損益計算書の要旨

（自　平成25年４月１日　至　平成26年３月31日）　（単位：百万円）

損失		金額	利益		金額
経常費用		4,779	経常収益		4,778
事業費用	62		事業収益	534	
繰入金	4,716		受入金	4,242	
特別損失		9,314	事業外収益	1	
			特別利益		9,315
合計		14,093	合計		14,093

重要な会計方針等

１．引当金の計上基準

退職給与引当金

国家公務員共済組合連合会（以下「連合会」という。）に使用される者の退職手当の支払いに充てるため、連合会に使用される者が期末において退職した場合に支給される基本額の全額を計上している。

２．その他財務諸表作成のための重要な事項

消費税の会計処理方法

税込方式によっている。

5　医療経理

貸借対照表の要旨

（平成26年３月31日現在）　（単位：百万円）

借方		金額	貸方		金額
流動資産		77,762	流動負債		23,596
現金・預金	46,306		未払金	21,234	
その他	31,456		その他	2,362	
固定資産		116,421	固定負債		72,679
有形固定資産	116,170		長期借入金	35,977	
無形固定資産	8		引当金	36,702	
投資その他の資産	242		基本金		0
繰延資産		948	基本金	0	
			剰余金		98,854
			資本剰余金	19,879	
			利益剰余金	78,975	
資産合計		195,131	負債・純資産合計		195,131

㈱　有形固定資産の減価償却累計額は、157,027百万円である。